

合志市小・中学校耐震診断及び耐震補強状況

合志市の小・中学校の耐震化率は100%となっています。

	建物区分	建築年	区分	耐震診断年	Is値	備考
合志小学校	校舎	平成18年	新基準	—	—	
	体育館	平成18年	新基準	—	—	
合志南小学校	校舎	昭和53年	旧基準	改修済	0.73	
	体育館	昭和56年	旧基準	改修済	0.90	
南ヶ丘小学校	校舎	昭和58年	新基準	—	—	
	体育館	昭和58年	新基準	—	—	
西合志第一小学校	校舎	昭和53年	旧基準	改修済	0.73	
	体育館	昭和53年	旧基準	改修済	0.73	
西合志南小学校	校舎1	昭和51年	旧基準	改修済	0.77	
	校舎2	昭和52年	旧基準	改修済	0.74	
	体育館	昭和53年	旧基準	改修済	0.73	
西合志中央小学校	校舎	昭和45年	旧基準	改修済	0.76	
	体育館	昭和53年	旧基準	改修済	0.76	
西合志東小学校	校舎	昭和58年	新基準	—	—	
	体育館	昭和58年	新基準	—	—	
合志中学校	校舎	昭和52年	旧基準	改修済	0.71	
	体育館	昭和55年	旧基準	改修済	0.84	
西合志中学校	校舎	平成20年	新基準	—	—	
	体育館	平成20年	新基準	—	—	
西合志南中学校	校舎	昭和55年	旧基準	改修済	0.71	
	体育館	平成24年	新基準	—	—	

現在の耐震基準は、昭和56年に改正(昭和56年以前の建物を旧基準、以後の建物を新基準)されており、新基準の建物については、耐震基準を満たしている事になります。

旧基準建物は、耐震診断により耐震指標(Is値)を算出することになっており、学校についてはIs値が0.7以上あれば必要な強度を満たしているとされています。

Is値とは、建築物の耐震性能(地震に対する安全性)を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表します。